

天満屋倉敷店 2018年1月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
12/26(火)～1/8(月・祝)	<p>新春初夢 絵画工芸福の市</p> <p>物故巨匠から現代人気作家の日本画、洋画、版画、陶芸作品を一堂に集め、お求めいただきやすい特別価格にて販売いたします。また新春初夢企画として、大変お値打ちな福袋もご用意いたします。</p>
1/10(水)～1/15(月)	<p>兜山窯 岡本孝明 陶展</p> <p>兜山窯は高梁川西岸酒津八幡山(通称兜山)の山麓にあり、酒津焼発祥の窯場でもあります。ここに酒津焼二代目岡本嘉蔵の五男蕭一が1935年に兜山窯と銘打って登り窯を築いたのが始まりです。兜山窯初代岡本蕭一の薫陶を受けた次男岡本孝明先生が、兜山窯二代目として兜山の良質な土を生かし、灰釉を主に海鼠釉、糖白釉、辰砂ほか多種の釉を駆使して作品作りに精進しておられます。今展では、傘寿を迎え益々円熟味を増した岡本先生の素朴で土のぬくもりを感じる花器、茶盃、茶入、酒器、食器など新作約70点を出品いたします。</p>
1/17(水)～1/22(月)	<p>郷原漆器作品展</p> <p>蒜山高原にある郷原集落で600年もの間作り続けられていた郷原漆器は終戦を境に一時生産が途絶えましたが、関係者の熱心な研究と協力で平成元年に復活しました。平成18年に岡山県指定重要無形民俗文化財に指定され、平成21年には真庭市の「真庭ブランド」に認定されています。シンプルなデザイン、丈夫で手頃な価格、普段使いの漆器として大変人気があります。吸物椀、雑煮椀、飯椀、木皿など100点以上を出品いたします。</p>
1/24(水)～1/29(月)	<p>—110年の時を超えて— オールドノリタケの世界展</p> <p>明治中期から第二次世界大戦頃にかけて主にアメリカやヨーロッパへ向けた輸出品として製造されたオールドノリタケは、当時の職人達が輸出先の趣向を取り入れ試行錯誤を繰り返して作られ、非常に優れた技術と芸術的なセンスが織り込まれた美術品の域に達した陶磁器です。芸術的な絵付けと繊細な細工で今なお収集家を魅了し続けているオールドノリタケの花瓶、絵皿、食器など約100点を一堂に展覧いたします。</p>
1/31(水)～2/5(月)	<p>～時の音色 森の旅人～ 川原崎純子 風のおるごーる展</p> <p>京都で天然木を使用した創作オルゴールを制作している川原崎純子先生の展覧会です。製材からデザイン、パーツの加工・構成、音色の表現まですべてご自身で手掛け、細部にわたり1点1点手作りされた作品は、可愛らしいデザインと色彩でメルヘンの世界へ誘います。オルゴールが奏でるやさしい音色とメロディー、そして木のぬくもりが伝わる心癒される作品約50点を出品いたします。</p>

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 毎日午後6時閉場

※1/9・16・23・30は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※1/1 店休日

※1/2・3 10:00～19:00

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136